

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催

Documentary Linguistics Seminar 募集要項

このたび東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(AA研)ではDocumentary Linguistics Seminarの受講生を募集します。本セミナーは文部科学省特別経費による「言語の動態と多様性に関する国際研究ネットワークの新展開(略称:LingDy2)」の事業の一つとして、香港大学言語学科と共同で開催されるもので、香港大学の学生グループと一緒に受講することになります。

記

1. 開催日時 平成27年5月18日(月)～5月21日(木)
10:00-12:00(18日、19日、21日)
10:00-17:30(20日)
2. プログラム 危機言語および少数言語の記録・保存(ドキュメンテーション、アーカイビング)に焦点をあてたセミナーです。言語ドキュメンテーションとはどのようなものか、言語データのアーカイビングとはどのようなものか、録音の方法論とノウハウ、写真の撮影方法、メタデータとメタドキュメンテーション、フィールドメソッド(実習)、および、フィールド調査にかかわる諸問題等の内容を扱う予定です。プログラムの詳細は、下記ウェブページをご参照ください:
<http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws/data-pro-ws>

講師: 阿部優子(AA研)、児倉徳和(AA研)、澤田英夫(AA研)
塩原朝子(AA研)、中山俊秀(AA研)、渡辺己(AA研)
Umberto Ansaldo(香港大学)

使用言語: すべて英語で行われます。通訳はありません。
3. 開催場所 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
(東京都府中市朝日町3-11-1)
4. 応募対象 フィールドでの言語調査・研究や言語の記録・保存に興味のある学生
5. 選考方法 応募者多数の場合は、8.の応募フォームをもとに選考します。

6. 募集人員 4名
7. 受講料 無料
8. 応募方法 <http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/fieldling-ws/data-pro-ws> から応募フォームをダウンロードして記入の上、下記あてにメールで送付してください。

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
言語の動態と多様性に関する国際研究ネットワークの新展開(LingDy2)
事務局

Email: lingdy-appl@tufs.ac.jp

※件名を「Documentary Linguistics Seminar 応募書類」としてください。

9. 応募締切 平成27年4月26日(日)日本時間(必着)
三日以内に受領確認のメールを差し上げます。メール不着などの事例がありますので、三日以内にこちらからの返信がない場合は、お手数ですが再度ご連絡願います。
10. 選考決定 受講の可否は、平成27年5月初旬に本人あてにメールで通知します。
11. その他 ①ワークショップ開催期間中の宿泊場所は、受講者各自で手配してください。
(お問い合わせいただければ近隣のホテルをご紹介します。)
②旅費は支給されません。
12. 問合せ先 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
言語の動態と多様性に関する国際研究ネットワークの新展開(LingDy2)
事務局
Email: lingdy-office@aacore.net
Tel: 042-330-5543